

◆1 年「SS リテラシー」～地学・生物～

7 月 11 日（火）に行われた第 2 回 SS リテラシー（理数科）2 時間の様子をお届けします。

1 時間目：地学分野～地学とは～

5 つの質問を通して地学分野について学びました。

はじめは「地学と聞いて思い浮かべるもの」「地学を学ぶ意義・理由」など、クイズ形式で地学がどういう学問なのかを改めて考え、後半では「地学分野で興味のあること」「研究の方法・最近の研究」についてグループワークでお互い情報共有しました。

「地学と聞いて思い浮かべること」に答える様子↓



↓グループワークで情報共有

～みんなの感想～

グループの人たちとの意見交換で自分の興味のある分野以外のことに興味を持った。

地学は地震や地層のイメージしかなかったけど、宇宙・天気など結構幅広くてびっくりした。

↓興味あることを書く様子

未来を予測することができ、地球という星を持続させるために私たち人間が何をすべきなのかを考える材料にもなることから、地学という科目は人類にとって重要なのだということがわかった。

↓興味あることを書く様子



2 時間目：生物分野～シロアリの誘引実験～

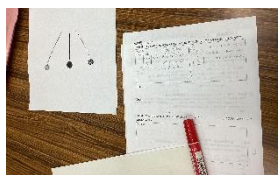
アリが行列をつくりながら餌を運ぶのは「なぜ」か、今回はシロアリと筆記用具を使った誘引実験を行いました。

ボールペンやマジックインキ、色鉛筆など各種・色の筆記用具を用意し、どの条件でシロアリが反応するのかを比較しました。ここで、比較する時に大切なのが比較対象以外の『条件を統一する』こと。生徒はグループで話し合い、シロアリの反応する条件を特定するため、線の引き方を工夫して取り組みました。

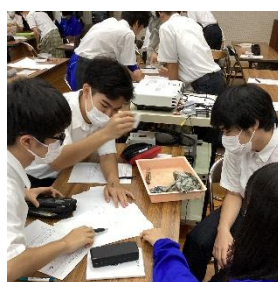
『条件を統一する』ことは、どの分野も研究を行う上で必ず意識しなければいけないことです。みなさんも実験・研究を行う際にはどのように条件付けをするか、意識して取り組んでいきましょう。



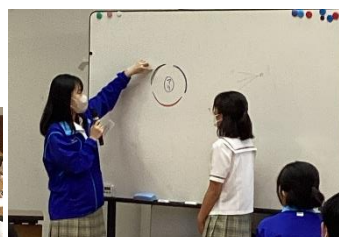
シロアリ



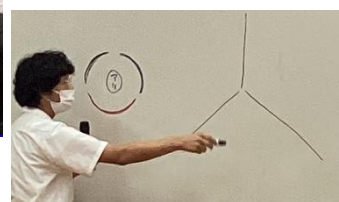
←シロアリの反応を特定するためのアイデア



←シロアリの観察↑



写真（左）では、筆記用具（種類）以外の条件を統一するためのアイデアを発表しているよ



はじめはシロアリの怖がっていた生徒たちけど、数分後には可愛い～と言って夢中で観察していたのが良かったなあ

